

おいたっが新聞

H26 年度第14 号/H26 年 4 月発行/野尻中央病院情報管理委員会

～言葉の語源～

「おいたっが」… “我々の”という意味で野尻中央病院の基本理念「みんなで創ろう！職員患者が笑顔に満ちたおいたっが田舎病院」から取ったものです。

★行事振り返り★

■豆まき節分■

2月3日に当院にも鬼が現れました。赤鬼、青鬼が当院を荒らしまわって困りました。今年も勇敢な当職員、患者様が鬼退治に出かけました。



今年もコテンパンにやられた鬼さん達が可哀想にも見えました。



■凧揚げ、蕎麦打ち■

生き活きのじり里山企画で第二回凧揚げ、蕎麦打ちが行われました。

今年も、職員を始め、職員の子供たち、地域のお年寄りの方、地域の子供たちと様々な人が参加しました。

蕎麦打ちでは、職員や子供たちが苦戦をしながらそば粉をこねて伸ばして、粉だらけになりながら一生懸命作っていました。

たくさんの愛情たっぷりの蕎麦が出来美味しくいただきました。



凧揚げは、絶好の凧揚げ日和の中行われました。皆さん思い思いの凧を作っていてとても目が輝いていました。様々な凧が青空の中楽しそうに泳いでいました。



■バレンタインデー■

2月14日男性諸君が待ちに待った日がやってきました。

女性が男性に日頃の感謝の気持ち、愛を伝える日、バレンタインデーが今年もありました。この日は、男性はチョコレートなどを貰えるかドキドキでした。

貰った人は飛び上がるくらい嬉しくて、貰えなかった人は涙が出るほど悲しい一日になりました。

ちなみに編集者、佐藤さんも貰うことができとてもホットしました。

3月14日のお返しを頑張りました！！

さて、話は飛びますが、当院のデイケアでも、「バレンタイン大作戦」を行いました。

普段、照れくさくて感謝の気持ちをうまく伝えられない利用者さんも、この日だけは、素直に言葉などを言えてました。編集者、佐藤さんも気持ちをうまく伝えられたのでしょうか…



■春の酵素ジュース作り■

冬も終わり暖かい春がやってきました！！

生き活きのじり里山の酵素ジュース作りが3月に開催され職員が参加しました。



今回は春の草花や野菜などをふんだんに使用し、健康に良い酵素ジュースが出来上がりました。ぽかぽか陽気の中、春を探しに大勢の参加があり予定の時間よりも早く出来上がりました！！春になると心も体もウキウキになりますね。

■歩こう会■

3月16日(日)生き活きのじり里山企画で第一回「歩こう会」が開催されました。

当日は天候にも恵まれ、歩くには絶好の日になりました。

コースは、のじりこぴあドームをスタートとゴールとし、資料館・吊り橋・バラ園をめぐるコースでした。

様々な場所でアトラクションもあり、たるま落としゲーム・グランドゴルフ・ダーツ・クイズを行いました。

グランドゴルフ・クイズの成績優秀者には景品の贈呈もありました。

最後はバラ園までの坂道に皆さん苦しめられたようですが、皆で楽しく歩いて過ごせました。

第2回も企画しているので、次回の参加をお待ちしています。



■ちなみに…■

受付嬢主催の「歩こう会」もあります。

毎月第二金曜日に行われています。

普段の受付嬢の姿から運動をするときの格好になると違和感を感じるのですが、これもこれでまた素敵です。

汗を流す受付嬢もまたヨカ嫁じよ。



■デイケアふれあいから■

3月25日にデイケアへの慰問がありました。今回の慰問は、JA おもと会による舞踊、おはら節、雪椿、人生一路を披露していただきました。

最後は職員も一緒にのじり音頭を踊り、デイケア利用者の方はとても喜んでおられました。



■花見■

3月25日に友愛会館前において、入院患者さん職員合わせて約40名ほどで花見を行いました。

入院をしていてあまり外出ができていない患者さんも多く、春のポカポカ陽気の中楽しそうに桜を眺めていました。

職員の出し物などもありとても楽しい花見になりました。

来年は新病院の病室からも、この桜が眺める事ができそうです。

完成が待ち遠しいですね。



■突然ですが、クイズです。■

先日、当院の職員がプロバスケットボールチーム“千葉ジェッツ”の応援に行っていました。

写真の3人は当院の職員です。誰だかわかりますか？わかった方は、直接本人に声をかけてみましょう!!ちなみに、左からリハ室、放射線室、事務室にいますよ^-^

